

SDGsに寄与する

FAITH21 ADVANCE (防錆水性コート材)

(NETIS登録番号 CB-220015-A)

(新技術・新工法 静岡県登録番号 1758)

(特許出願中)

(JIS K 5551 サイクル腐食性中性塩水噴霧120サイクル:合格)



下関フィッシングパーク
釣り桟橋防錆工事
1984年 山口県 (施工実績37年)



レインボーブリッジ
橋脚防錆工事
1993年 東京都 (施工実績28年)



株式会社 フェイス21

FAITH21 ADVANCE

< 2021年改良新発売 >

- 防錆・防食・防水・耐熱等 より優れた性能を発揮します
- 主成分アルカリ分子を特殊な高分子で包み、鉄の表面を黒錆に変えて、安定した防錆層を形成します
- 塗膜自体が通気性を有しているため、素材の水分を蒸発させ、弱アルカリ性を維持するため、長期的な防食効果を発揮することができます
- 金属・コンクリート等の構造物に塗布することができます。



アドバンスは海洋構造物や鉄道橋をはじめ、ビルの外階段や手摺等において数多くの優れた実績があります。

商品内容

FAITH21
ADVANCE

防錆・防食・防水・接着・強化作用

エマルジョンとコンパウンド合計60kgで1セットとなります。
2度塗り以上が基本となり、塗り残しがないか判別しやすいように
エマルジョンに調色をしております。

1度塗り用：青色エマルジョン 10kg+コンパウンド 20kg)

2度塗り用：白色エマルジョン 10kg+コンパウンド 20kg)



FAITH21 ADVANCEの特長

長期的なメンテナンスコスト低減

安心 安全 環境に優しい無機質系塗料
無臭・無公害

長期間の耐久性・耐候性
(屋外暴露試験)

優れた施工性と接着性

弾力性(追従性)

-100°Cから+200°Cまでの耐熱性

多機能で優れた耐久性・耐候性



サビ止めのメンテナンス工事が
今までの半分以下に

コストメリット計算例(例マリーナ用ホイストクレーン)

① 塗装メンテナンスコスト(20年)

アドバンス: 20年に1回 360万円 × 1回 = 360万円

他社防サビ塗装: 20年に5回 330万円 × 5回 = 1650万円

1290万円
コスト削減が可能!

② 施設維持費(20年)

アドバンス: 錆による設備の破損、老朽化を限りなく防ぎ修繕費の低減、
設備の長寿命化による更新費用の低減が可能

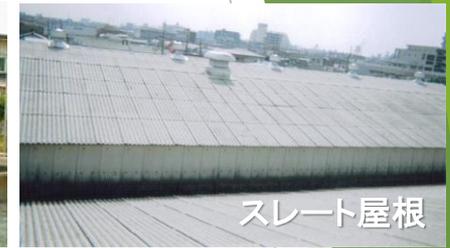
他社防サビ塗装: サビる→塗装の繰り返しで鉄はどんどん痩せて脆くなります
結果設備を更新、建て替えねばならずコストは塗装費用とは
比べ物にならないくらい高額に!



左記クレーン更新費用
2億円!
アドバンスは設備の
長寿命化でコスト削減

施工対象

- ・港湾設備
- ・キュービクル(発電・変電施設)
- ・産業コンビナート
- ・船舶・コンテナ
- ・パイプライン
- ・高速道路・高架・トンネル
- ・工場・倉庫・立体駐車場
- ・栈橋・埠頭・堤防設備
- ・その他、鉄・コンクリート製
構造物



施工方法

1. 清掃・水洗い(準備工程)

- ・施工面の汚れ等を洗剤等で丁寧に清掃・水洗いを行います。
- ・汚れがひどい場合は高圧洗浄を行います。

2. 素地調整

- ・3種ケレンB(機械工具を用いる)を行います。
- ・油脂分が付着している場合は、油脂分を取り除いたあと電動工具(ディスクサンダー、パワーブラシ等)を使用してケレンを行います。

3. 混合攪拌

- ・基本的な配合比は、エマルジョン(10kg):コンパウンド(20kg)=1:2です。



施工方法

4. 塗布方法

- ・塗布量は1回当たり約450g/㎡、2回塗りで約900g/㎡(乾燥膜厚約0.6mm以上)となるように施工します。
- ・吹付
 - ・自在型リシンガンのエア吹出口とノズル先端との距離を約5mmに調整し、ノズル口径4～5mm、コンプレッサーの空気圧力を約6～8kg/cm²で作業します。
- ・ハケ塗り
 - ・吹付ができない現場や細かい部分に使用。
- ・コテ塗り
 - ・吹付のできない平らな面や鏡面仕上げにする部分に使用。
- ・トップコート
 - ・トップコートの種類は状況により選択しますが、水性塗料とします。
 - ・作業はFAITH21 ADVANCEの硬化乾燥後行います。
 - ・塗布作業は2回以上とします。
 - ・塗料メーカーによる取扱方法の指示は厳守してください。



ケーススタディ タンク塗装比較

ロケーション : 海岸地域
ベースコート : FAITH21 ADVANCE
(3回塗り, 約0.9mm程度)
トップコート : ウレタン系



4年経過後の経年変化

ケーススタディ マリーナ等港湾施設

- FAITH21 ADVANCE は塩害による腐食から港湾設備を守ります



施工前

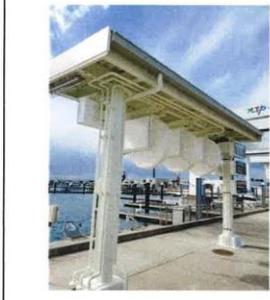
施工後



施工後



施工後



施工後



施工後



施工後



NTPマリーナりんくう給油所

ラグナマリーナ/江戸川造船所

施工実績(公共)

下関市フィッシングパーク釣り桟橋

下関市白川橋

東京都第二建設局穴守橋

日本道路公団沖縄許田高架橋

下関市長府扇町第一臨海橋

レインボーブリッジ橋脚防錆工事

国土交通省西広島バイパス新旭床版補強工事

国道12号線岩見沢市七条横断歩道橋修繕工事

国道124号線銚子大橋補修工事

国土交通省山形河川国道事務所、八久和線9号橋、10号橋補修工事

原町市大町人道跨線橋改修工事

JR東日本総武線西船橋・船橋間海神跨線橋架替工事

広沼橋橋脚補強工事

JR東日本総武線西船橋・船橋間海神跨線橋桁工事

県公営企業管理車源河水管橋防錆工事

東急電鉄多摩川線安方架道橋ペイント塗替工事

天竜川船明ダム(静岡県企業局)

天竜川水門5ヶ所(静岡県企業局)

浜名湖競艇企業団

その他、多数



1984年 山口県



1993年 東京都

施工実績(民間)

名古屋トヨペット株式会社
株式会社ラグナマリーナ (トヨタ自動車株式会社)
ニューポートマリーナ (株式会社江戸川造船所)
ヤマハマリーナ株式会社 (ヤマハ発動機株式会社)
ミト生コ株式会社 (鈴木商事株式会社)
興亜石油 出荷栈橋
三菱化成(株)水島工場内栈橋
原町火力(発)2号機栈橋防舷材徹水装置設置
出光興産兵庫4号栈橋クマリン配管補修工事
秋田火力発電3号ドルフィン栈橋修繕工事
出光興産(株)千葉製油所出荷第二栈橋防食工事
郡山女子大大渡り廊下、栈橋塗装工事
阪和線長池高架橋橋脚防錆工事
阪和線高架橋橋脚防錆工事
新日本ソルト(株)大母液・スラリータンク架構補修工事
東京急行電鉄大井町線上野毛駅跨線橋補修工事
出光興産(株)千葉製油所配管架台防食工事
東京急行多摩川線安方架道橋ペイント塗替工事
出光興産(株)配管架台防食工事
沖縄電力1号機吸気室内外面防食工事
コンビナート共有ラック補修工事
その他、多数



出光興産タンク間送油管
管
塗布中

JIS K 5551:2018 サイクル腐食性120サイクル試験結果：ADVANCE合格，（一般市販 不合格）

No. T-20000603-001 1 (1/1)
2021年6月28日

試験報告書

静岡県浜松市南区青島町 661
株式会社 フェニス 21 殿

一般財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター
東京事業所 所長 藤原 伸一
〒113-0062 東京都文京区湯島 1-1-17
TEL 03-3627-5116 FAX 03-3627-5116

品名	PA11H 21 ADVANCE (防錆水性コート材)
試験方法	詳細下記参照下さい。
試験年月日	2021年6月11日

貴社から提出された試験体の試験結果は下記のとおりです。

試験項目	試験方法	判定
a) 容器の中の状態	試験報告書 1 ページのとおり。	立会試験 (F1) 合格
b) 塗装作業性	試験報告書 1 ページのとおり。	立会試験 (F1) 合格
c) 塗装の外観	試験報告書 2 ページのとおり。	立会試験 (F1) 合格
d) 雨おもり落下性	試験報告書 2 ページのとおり。	JCI1 合格試験
e) 付着性	試験報告書 2 ページのとおり。	JCI1 合格試験
f) 雨腐食	試験報告書 2 ページのとおり。	JCI1 合格試験
g) サイクル腐食性	試験報告書 3 ページのとおり。	JCI1 合格試験
(備考) a) (容器の中の状態)、b) 塗装作業性及び c) 塗装の外観については、次の日直で立会試験によって確認した。		

立会試験

- 試験日 2021年 2月 2日
- 試験場所 株式会社 フェニス 21 (静岡県浜松市南区青島町 661)
- 試験責任者及び実施者 (署名/印) 藤原伸一 (ペイント事業部長)、 遠藤 肇 (品質部長)、 塚本大介 (ペイント事業部長) 並井正典 (静岡大学)
- 試験立会者 一般財団法人化学研究評価機構 高分子試験・評価センター 試験・評価課 高分子・製品安全試験担当 加藤 雅

試験方法及び試験条件

a) 試験体の状態

- 試験方法 JIS K 5551:2018 (構造物用さび止めペイント) 第 4.7 (容器の中の状態) パウダー及び液体 (エマルジョン) の入った容器の中の状態をかくはん (攪拌) 桶を用いてかくはん (攪拌) したとき、取れ境がなく一色であることを確認する。
- 検体 (a) F21 水性コート剤 A コンパウンド及び (a) F21 水性コート剤 B エマルジョン

b) 塗装作業性

- 試験方法 JIS K 5551:2018 (構造物用さび止めペイント) 第 4.7 (塗装作業性)
- 試験条件 JIS K 3141 に規定する SPCF-SB の鋼板とし、JIS K 8600 1.4 の 5.1.5 (研削による調整) によって調整した鋼板とする。研削による調整に用いる研削紙は、JIS R 6253 に規定する研

本試験報告書に掲載するときは当センターの承認を受けてください。

-- 以下余白 --

No. T-20000603-001-1

一般財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター

試験結果 立会試験

試験項目	判定基準	判定
容器の中の状態	かくはん (攪拌) したとき、取れ境がなく一色である。	合格
試験項目	判定基準	判定
塗装作業性	塗装の洗はれなく支障はない。	合格
試験項目	判定基準	判定
塗装の外観	つぶ、しわ、むら、割れ、ぬれ、穴及び剥がれは肉眼見本と比較して差異がなく正常である。	合格

JCI1 塗料試験

試験項目	判定基準	判定	
雨おもり落下性	割れ及び剥がれを認めない。	合格	
試験項目	判定基準	判定	
付着性	カットの線が完全に溶かすまで、どの格子の目にもはがれがない。(分組 0)	合格	
試験項目	判定基準	判定	
耐熱性	外観	ぬれ、割れ、剥がれ及び穴を認めない。	合格
	付着性	カットの線が完全に溶かすまで、どの格子の目にもはがれがない。(分組 0)	合格

サイクル腐食性

試験項目	サイクル数	判定基準	判定
サイクル腐食性	28	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	合格
	56	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	合格
	84	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	合格
	112	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	合格
	120	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	合格

(備考) サイクル数 120 回終了時、カット線からの戸差の最大さび・ぬれ幅は 0.5 mm 以下

No. T-20000603-002 (1/1)
2021年6月28日

試験報告書

静岡県浜松市南区青島町 554
株式会社 フェニス 21 殿

一般財団法人 化学研究評価機構
高分子試験・評価センター
東京事業所 所長 藤原 伸一
〒113-0062 東京都文京区湯島 1-1-17
TEL 03-3627-5116 FAX 03-3627-5116

品名	一般水性さび止め材
試験方法	サイクル腐食性試験 (詳細下記参照下さい。)
試験年月日	2021年6月11日

貴社から提出された試験体の試験結果は下記のとおりです。

試験方法及び試験条件

- 試験方法 JIS K 5551:2018 (構造物用さび止めペイント) 第 4.7 (サイクル腐食性)
- 試験条件 JIS G 3101 に規定する S540 の鋼板とし、プラスト処理 (JIS Z 3318 に基づいて Se 2 1/2 ユーグリット 25 μmRz JIS を標準とする。) したものを。
- 試験片 150 mm×70 mm×3.2 mm
- 試験回数 n=1
- 切込みさび JIS K 5500-7-9 第 4.5 に規定する方法
- 耐熱条件 (加速耐熱試験)
 - 装置 JIS K 5500 7.7 に規定するキノンアークランプ照射耐熱試験機 型式：スーパーキノンアークメータ SKT5 4F (スガ試験機株式会社)
 - ブラックパネル温度及び照射温度 (63±3) °C、(50±2) °C
 - 照射強度 60 W/m² (350 nm~400 nm)
 - フィルタ インターフィルタ：右英、アウターフィルタ：S285
 - 噴霧サイクル 120 分中 18 分
 - 照射時間 60 時間
- 照射条件 (サイクル腐食試験条件)
 - 装置 JIS K 5500-7-9 に規定するサイクル腐食試験装置
 - サイクル条件 JIS K 5500-7-9 附録 4.1 (規定) サイクル D
 - サイクル回数 120 サイクル (720 時間)
 - 試験回数 n=1
 - 外観評価項目 サイクル処理後の外観評価事項は、次による。
 - さび：さび、ぬれ、割れ及び剥がれの有無
 - カット部：カット線からの戸差の最大さび・ぬれ幅 (mm)

試験結果

試験項目	サイクル数	判定基準	判定
サイクル腐食性	120	さび、ぬれ、割れ及び剥がれを認めない。	不合格

(備考) 塗装面全体にさび及び剥がれを認めため、カット線からの戸差の最大さび・ぬれ幅 (mm) は測定不能とした。

-- 以下余白 --

本試験報告書を他に掲載するときは当センターの承認を受けてください。

JIS K 5551 サイクル腐食試験120サイクル後



FAITH21 ADVANCE
錆の発生は認められない



一般工業用水性錆止め材
クロスカット部以外にも全面錆が発生

FAITH21 ADVANCE



株式会社フェイス21

〒435-0054 浜松市中区早出町225-7

TEL:053-462-8883 FAX:053-461-6211

(防錆・抗菌・防カビ 塗料開発販売施工)

<http://www.faith21.net>

